

吾妻警察署協議会議事録

(令和6年度第3回定例会議)

開催日時		令和6年12月18日(水) 午後3時30分から午後5時までの間	
開催場所		吾妻警察署道場	
出席者	委員 (定数5人)	安カ川会長 一之瀬委員 相京委員 小池委員 金井委員	計 5人
	警察	前澤署長 小川副署長 小林会計課長 島崎生活安全課長 田島地域課長 熊澤刑事課長 梅村交通課長 警備課長 警務係長 警務係員	計 10人
	その他		
議 事 の 概 要			
1 挨拶概況 (1) 会長挨拶 本年度の定例会議も3回目を迎え、吾妻警察署管内においては、刑法犯認知件数の増加など厳しい情勢が続いていると聞いており、警察の皆様は、大変な御苦勞をされているところとお察しする。全国的にも、被害が高額に及ぶ詐欺事件や痛ましい交通事故の発生など、心を痛めるニュースが後を絶たず、決して楽観できる状況ではないと感じている。本年も残すところ僅かとなり、何かと慌ただしい年末は、事件事故の多発が懸念されることから、署員の皆様には治安維持に万全を期していただきたい。 (2) 署長挨拶 前回の第2回定例会議以降もさまざまな事件の発生があったが、迅速な初動警察活動により被疑者の検挙に至った好事例も数多くあった。特に、高山村地内において発生した住居侵入被疑者の逮捕事案や中之条町地内で連続発生していた不審火の警戒中に被疑者を現行犯逮捕した事案については、どちらの事案も発生から間もなくの検挙となり、住民の安全安心を脅かす凶悪な犯罪の芽を早期に摘み取ることができた好事例だと考えている。年末年始を控え、各種防犯対策、交通指導・取締り活動等を強化しているところではあるが、引き続き地域の安全・安心を実現するため、協議会委員の皆様から率直な御意見、御要望を賜り、警察行政に反映させてまいりたいと考えている。 2 業務概況説明事項(説明者 署長) (1) 刑法犯認知・検挙状況(R 6. 1～11月)について (2) 窃盗犯認知・検挙状況(R 6. 1～11月)について (3) 知能犯認知・検挙状況(R 6. 1～11月)について (4) 特殊詐欺被害認知状況(R 6. 1～11月)について (5) 特別法犯検挙状況(R 6. 1～11月)について (6) 少年非行状況(R 6. 1～11月)について (7) 交通事故発生状況(R 6. 1～11月)について			

(8) 路線別・形態別事故発生状況(R 6. 1～1 1 月)について

(9) 警察安全相談受理状況(R 6. 1～1 1 月)について

(10) 1 1 0 番通報受理状況(R 6. 1～1 1 月)について

(11) 主な警察活動(R 6. 1～1 1 月)について

3 協議(○～委員、●～署長等)

○ 空き家等への巡回は定期的に行っているか。〔質問〕

● 主に地域課員による巡回連絡等により、管内の空き家について把握している。巡回連絡は、独居の高齢者世帯等を重点的に行っており、地域住民の方々からの意見要望の把握に努めている。〔回答〕

○ 暗くなり、歩行者や自転車が見えにくいことがあるため、反射材の着用や目立つ服装等の指導をお願いしたい。〔要望〕

● パトロール中に見かけた高齢者等に対しては反射材の直接配布・貼付活動を推進している。〔回答〕

4 諮問及び答申

特殊詐欺被害及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害の現況、現在推進中の対策、今後の対策等について説明し、「特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺被害防止対策及び闇バイトによる強盗事件対策」について協議会に諮問した。

協議会からは下記のとおり答申がなされた。

(1) 詐欺被害防止対策

ア 特殊詐欺

全高齢者世帯において、特殊詐欺電話対策装置を設置することを目標に、装置の普及促進活動を更に推進していただきたい。

イ SNS型投資・ロマンス詐欺

新たな犯罪の手口やだまし文言などを知ってもらうことが、被害防止対策の1歩に繋がると考える。引き続き、幅広い世代に対する広報活動を更に推進していただきたい。

ウ 窓口対策

警察と各店舗とが交流を深めることで、相互の意思疎通が深まり、より充実した水際対策が図れると考えるので、更なる連携の強化を推進していただきたい。

(2) 闇バイトに関する対策

闇バイトはあらゆる世代が陥る危険性があることから、各世代、対象について、継続した広報活動を図り、注意喚起になれば有効であると考えられるので、同活動を推進していただきたい。

5 備考

今回の定例会議は令和7年2月下旬ごろの開催予定とした。